

# (仮称)新宿区自治基本条例区民検討会議 開催概要

第 8 回 平成20年12月8日開催 午後7時から午後9時5分 職員研修室

出席委員	別紙のとおり
学識経験者	牛山氏
検討連絡会議委員	小松委員
事務局等	寺尾、徳永、武藤、中山、林、山岸、三浦
傍聴者	3名
配布資料	・第7回ワークショップ模造紙まとめ ・各班のまとめ比較表(第7回まで) ・第8回ワークショップの進め方 ・第7回区民検討会議開催概要

## 1 運営会からの報告

今回(第8回)区民検討会議の進め方に関して、班ごとに大項目・中項目・小項目を体系的に決めるのではなく、班ごとに項目を整理し、キーワードを整理することとなった。【決定】

検討連絡会議の委員の選出方法に関して、以下のとおり、検討の途中経過が報告された。【報告】

- ・ 自薦・他薦で選出するか、選出区分(公募/団体推薦)や推薦母体ごとの比例配分で選出するかについて、引き続き運営会での意見集約を行う。
- ・ 運営会としては、運営会世話人代表を検討連絡会議の委員の一人として推薦する。
- ・ 上記2点を含め、運営会で選出方法の案(選択肢)を作成し、第9回の区民検討会議に諮る。

榎地区の地域だよりに区民検討会議の写真を掲載したいという申し出があったと報告され、了承された。【了承】

議会だよりに掲載する写真を撮影したいとの申し出があったと報告され、了承された。【了承】

## 2 ワークショップ

ワークショップの進め方についての説明の後、4班に分かれて話し合い、条例に盛り込むべき事項の洗い出しのために、前回に引き続いて項目とキーワードの整理を行い、班ごとに項目を「仮決め」した。ワークショップの進め方については、別紙のとおり。

## 3 グループ発表

ワークショップでまとめた各班の意見(「仮決め」した項目など)を発表した。  
各班の発表内容は別紙のとおり。

## 4 全体討議と牛山先生コメント

全ての班の共通点に関して全体討議を行った。  
全体討議の内容は別紙のとおり。  
グループ発表及び全体討議に関して、牛山教授からコメントがあった。  
コメントの内容は別紙のとおり。

5 次回の検討内容等の確認

臨時の運営会を開催する。【決定】

運営会においてワークショップで班ごとに「仮決め」された項目を整理し、次回(第9回)区民検討会議において区民検討会議として検討する項目を議論する。【継続】

今回の会議冒頭の運営会の報告にあったとおり、検討連絡会議委員の選出方法について、運営会で案(選択肢)を考え、次回(第9回)区民検討会議において議論する。【継続】

以上

第8回 委員出席簿 凡例： 出席、× 欠席

番号	氏名	フリガナ	8回会議
1	高野 健	タカノ ケン	
2	津吹 一晴	ツブキ カズハル	×
3	黒川 孔晴	クロカワ ヨシハル	
4	野尻 信江	ノジリ ノブエ	
5	大浦 正夫	オオウラ マサオ	×
6	古澤 謙次	フルサワ ケンジ	×
7	和田 博文	ワダ ヒロブミ	
8	平岡 徹	ヒラオカ トオル	
9	安田 明雄	ヤスダ アキオ	
10	城 克	ジョウ マサル	×
11	斉藤 博	サイトウ ヒロシ	×
12	森山 富夫	モリヤマ トミオ	
13	吉川 信一	ヨシカワ シンイチ	
14	樋口 蓉子	ヒグチ ヨウコ	
15	来栖 幹雄	クルス ミキオ	
16	荻野 善昭	オギノ ヨシアキ	×
17	徳永 久子	トクナガ ヒサコ	
18	小林 辰男	コバヤシ タツオ	
19	竹内 妙子	タケウチ タエコ	
20	水谷 元啓	ミズタニ ユキヒロ	×
21	喜治 賢次	キジ ケンジ	
22	清田 英雄	キヨタ ヒデオ	×
23	河村 寛二	カワムラ カンジ	
24	大友 敏郎	オオトモ トシロウ	
25	田中 尚典	タナカ ナオリ	
26	渡辺 翠	ワタナベ ミドリ	
27	井上 愛美	イノウエ アイミ	
28	植木 康雄	ウエキ ヤスオ	
29	今井 茂子	イマイ シゲコ	
30	中村 国敬	ナカムラ クニヒロ	×
31	土屋 慶子	ツチヤ ケイコ	
32	三木 由希子	ミキ ユキコ	×
参加者			22

## ワークショップの進め方の説明

ファシリテーター 資料3「ワークショップの進め方」をご覧ください。

本日の目的ですが、前回に引き続いて、キーワードを項目ごとに整理し、条例に盛り込むべき事項の洗い出しをします。整理した項目が条例に盛り込むべき事項を検討する素材となります。

今日のワークショップでは各班の項目の仮決めを終え、次回は全体での仮決めを検討したいと思います。項目の並べ順や検討順序については運営会で案を作成し、区民検討会議に諮りたいと思います。今回は各班でのキーワードの整理と、キーワードの項目のつながりを意識して、各班内でメンバーが納得した項目とキーワードの一覧表を作成して下さい。今日のワークショップ終了時には、新しい模造紙に仮決めした項目を書き完成させて、「その他欄」にキーワードが残っていないようにして下さい。

前回「キーワードにこだわっていると進まないのではないか」との意見がありました。3枚目の「メモ」欄をご覧ください。なぜ、キーワードにこだわるのかというと、区民検討会議は「新宿らしさ」から出発したものです。この中から出てきたキーワードは、会議のメンバーが共有する想いであり、今後検討していくためのキーワードとなります。基礎が固まっていれば、その上の建物は安心できるものになります。その基礎固めがキーワードと考えて下さい。検討していく過程で原点に戻って考えることも出てくるかもしれません。そのときにこのキーワードが大切だと考えます。また、区民の代表である皆さんが検討するものであるからこそ、下から積み上げて区民の気持ちを反映させた条例案にしていき、それが役割だと考えます。こういったことから、キーワードと項目にこだわって検討していただきたいと思います。

本日の進行方法ですが、今回は、前回に引き続いてキーワードの検討と項目の仮決めを行って下さい。作業の手順は、資料3の2枚目を参考にして下さい。また、この作業も3回目となり模造紙がわかりづらくなってきたので、まとめる時に間違いがないように、模造紙の整理の仕方を統一します。

今回新しく出たキーワード、今回移動したキーワードについては、長方形の付箋紙を使用して下さい。キーワードを移動させる場合は、この長方形の付箋紙の上に貼って、移動させて下さい。

一つの項目に類似したキーワードがあり、統一する場合は、既存の付箋紙等を重ねて下さい。

項目名を変更する場合は、新しい項目名を短冊にカットした白紙に記入して該当する項目名の上に貼って下さい。ただし、貼るときは、元の項目がわかるように片側のみテープで貼って下さい。

～ の作業の結果を順番は気にせずに新しい模造紙にメモして下さい。

新たな項目を設けるときには、と同じ模造紙に項目名、対応するキーワードを貼って下さい。

最後に、とは別の新しい模造紙に各班で仮決めした項目のみを記入して下さい。

**委員** 『その他欄』がなくなると言うことはどういうことか。

**ファシリテーター** 条例に「その他」というのはありませんよね。そこで、『その他欄』にあるキーワードを別の項目に移動したり、項目を新設したり、あるいはキーワードを削除しながら、『その他欄』に入っているキーワードをなくしていこうと思います。

**委員** 前回の運営会では大項目を中心にやろうという話ではなかったか。限られた時間なので、キーワードの項目へのあてはめは次回でも良いのではないか。

**ファシリテーター** 大項目をやっていくために、キーワードを積み上げてから、大項目を作っていくたいと思います。

資料3の2枚目をご覧ください。これは第7回資料の抜粋ですが、キーワードを整理して、その後、項目を仮決めしていただきたいと思います。

**委員** なぜ、そこにこだわるのか。今までやってきたから大切にしましょうというのは当然ですが、今あるキーワードだけで条例を作ることは、今後も新しいキーワードは出てくるのであり、困難です。こだわりつつもこだわらないという姿勢が必要と思う。

**ファシリテーター** 新しいキーワードができて構いません。足りないキーワードはどんどん出して下さい。

**委員** 先ほどと同じですが、やはり、前回の運営会では大項目を決めようという話ではなかったか。今の説明では、キーワードを先に決めようという事ではないか。

**ファシリテーター** キーワードを決めるというより、整理すると考えていただきたい。

**委員** いや、今回は大項目から決めようという話ではなかったか。

**事務局** 前回の運営会の中では、各班の中で項目を決定する、つまり仮決めをする、という話でした。各班で協議した項目を決めましょうという話でした。本日は各班ででてきたキーワードを踏まえて考える、ことに決まっています。今日の目的は各班で項目を確定することです。本日はそこを到達点に作業を進めて下さい。

**ファシリテーター** では、始めたいと思います。

**委員** 資料2の色分けの意味は何ですか。

**事務局** 現在の各班の模造紙を復元したものです。当初の項目の名前などが修正されたもの・変更されたものは黄色に塗られています。また、例えば3班の『住民投票』『条例の目的』も黄色ですが、このように新しく項目立てをして、追加したのも黄色になっています。

続いて、青色に塗られているキーワードですが、星1つのもの(★)は第6回で新しく出たキーワードです。星2つのもの(★★)は第7回に新しく出たキーワードです。また、キーワードに網がかかっているものは、そのキーワードが削除、移動したものであることを示しています。移動したものは矢印 の次に移動先の項目の整理番号を表記しています。逆に、移動した先では、移動前の番号の後に矢印 で表記しています。

**ファシリテーター** 時間は20時25分までとなります。本日は延長をしませんので、時間内で作業をして下さい。また、各班発表では、今まで発表をしたことがない人に発表をお願いします。

(ワークショップ開始)

## 班発表

【凡例】 『定義』……定義という項目。丸付き数字は整理番号  
丸付き数字のみも、項目を示す。  
『理念』……理念という項目。丸付き数字無しは、各班から提案された新しい項目  
“99市民”……市民というキーワード。数字は整理番号

ファシリテーター 本日の発表は3・2・1・4班の順番で行います。また、タイムキーパーが1分前に合図をします。

3班発表 項目の順番は抜きにして、条文の章立てから考えました。

『前文』は特に問題がない。

『条例の基本的考え方』には、定義、目的、基本理念、最高規範性を入れたい。

の名称は『住民の役割』から『区民の権利と責務』に変更し、項目も変えていく。事業者も入れる。

は『執行機関の役割と責務』として、項目立てをしていく。

『行政運営と住民参加の仕組み』は項目が大きすぎるので、『区政運営』という項目に立てて、もう一つ区政・参画と言うことで、『区政と参画・協働』という新しい項目を立てる。

は『情報の共有』に変更した。

は『議会の役割と責務』にし、議会と行政と住民のトライアングルで、参画と協働を行う。

の中では、“住民投票”は別に考える。

“地区協議会”もメインテーマではあるが、今日の議論は項目について考えるということなので、今日は項目の『区政参画・協働』に入れている。

『自治推進委員会』や『外国人』は検討中である。

2班発表 総論と各論に分けて発表します。

まず総論としては、『前文』から までの項目立てをした。重要度に応じた順番になっている。『前文』の中に「新宿らしさ」が出てくるのではないかな。

それぞれの項目については、『目的と定義』では、住民・区民の定義をどうするかが議論になった。

『条例の基本的な考え方』は始めの方に持ってきた方が良いのではないかと話し合った。

次に、新しく入れたもの、削除されたもの、移動されたものだが、『目的と定義』は新しく項目立てをした。条例の位置づけ等も更に議論が必要である。

住民投票、条例の改廃のルールも新しく考えるべきだろう。

前回の『自治基本条例の位置づけ』は に入れて、削除した。

前回の『 財政』も『 行政運営と参画の仕組み』に入れた。  
前回の『 外国人との共生』は『 コミュニティの基盤形成』『 安心・安全』のどちらに入れるか検討中である。  
言葉が変わったものは、『 住民(区民)の役割』は『住民(区民)の権利と義務』に変更した。

**1班発表** 『 条例の位置づけ』を削除し、キーワードとして『 条例の基本的考え方』に入れた。  
『他機関との連携』は新しく項目を作った。  
項目名が変更したものは、前回の『情報と共有』は『 情報の公開と管理共有』に変更。  
キーワードは“条例の目的”を追加し、『 条例の基本的考え方』に入れた。  
『 住民(区民)の役割』の中に“事業者の定義・役割”を入れた。  
項目については、順番は考えていない。  
『前文』『 条例の基本的考え方』ここは住民・区民・事業者の定義の前提になることをここでは述べなければならないだろう。  
『 住民(区民)の役割』には、事業者の役割を入れる。  
次に『 行政の役割』『 行政運営と住民参加の役割』『 情報の公開と管理共有』『 議会の役割』。『 住民の合意形成』の中には、前回『行政運営と住民参加の役割』の中にあつた“住民投票”を移動し入れた。  
『 地域の基盤を考える』は“地区協議会”などが入る。  
『 多文化共生(義務権利)』は『 外国人』を変更したもののだが、外国人については、議論になった。  
『 安心安全・環境』は前回の に環境を加えた。  
前回の もより大きなくりにした方が良いということで、『 財政(税制)』にした。  
前回の を少し変えて『 自治推進委員会の設置』とした。

**4班発表** まず『前文』があり、その後に『総則』『目的』『最高規範』『定義』『情報の共有』と続きます。  
前回の を『 国際化』に変えた。  
次に『平和・人権・環境』を新しい項目立てにした。  
前回 に関しては、条例を管理していく上で監査がいいのか、管理運営委員会が良いのか議論の余地があるが『 条例の監理』として入れた。  
『 地域の基盤の中』に“地区協議会”は大事なので入れた。

## 全体討議と牛山教授のコメント

**ファシリテーター** まだ、全て終わってない班もあるみたいですが、他に付け足したいことなどある班はありますか。次回これをもとに項目決めを行うので、できあがってない班がありましたら付け足して下さい。

**委員** 2班です。説明不足がありました。事業者の扱いについて追加したいですが、キーワードか項目にするかはまだ議論していない。

**委員** 4班です。区民の役割と責務ですが、区民の中に住民も入っています。

**ファシリテーター** 全ての班の共通点などを見つけて頂きたいですが、いかがでしょうか。

どの班も項目名が変わってきていますね。『前文』は各班共通していますね。

他に共通点はありますか。他に4班共通の言葉ありますか？

**委員** 2班の目的と定義を総則にしようかという議論がありました。

**委員** 3班ですが、今項目で決定したことがありますので発表します。

『安心・安全』は既に条例があるので、いらないのではないかな。

『財政』は、『区政運営』に含まれるので、削除します。

**委員** 各地域の基盤を作ることや、コミュニティの基盤形成などは、地区協議会をみなさん意識されている、ということで共通されていると思う。

**ファシリテーター** この4班分の模造紙を運営会に持って行きまして、次回みなさんに提示できるようにまとめます。ワークショップはこれで終了したいと思います。

では、事務局からの連絡です。

**事務局** 本日は各班の項目を仮決めしていただきました。次回は、項目を全体で議論していきたいと思います。その前段で、運営会で項目をみなさんにわかりやすいような形で整理し、次回区民検討会議で話し合いたいと思います。また、本日の運営会では、区民検討会議の後の運営会の他に臨時の運営会の開催について提案したいと思います。整理する作業を運営会で議論して、みなさんに示せるような形にまとめて、次回区民検討会議を開きたいと思います。この後の運営会で、臨時開催について諮りたいと思います。

次回は12月25日、木曜日です。19時から研修室です。

検討連絡会議に出る6人の選出方法についても、この後の運営会に諮ります。その後、次回の区民検討会議でみなさんにお諮りしたい。以上です。

**ファシリテーター** では、最後に牛山教授からコメントを頂きたいと思います。

**牛山教授** みなさん、遅くまで、どうもご苦労様です。

各グループの発表を聞いて、条例に盛り込む、かなり具体的な項目が出てきたと感じました。この後も、こうした項目が、条例のどこに入るかといった細かい作業を含め、運営会でのまとめや全体会での討論で決まってくるのではないのでしょうか。これからの議論で、ここまで出てきた項目以外のものも出てくるでしょう。概ね各班の条例に盛り込むテーマが出そろったので、多少文言が違っていても、内容でくれるものが出てくるのではないかな。それらを、全体でもう一度議論し、固まってくれば、各項目の具体的な内容の検討に入れるのではないで



しょうか。どのような方法でまとめていくのかは運営会で決めていくことになるでしょう。いよいよ、条例の中身に入り、そこでみなさんの熱い討論が繰り広げられることになるでしょう。方向性も見えてきました。これらは、あくまで、みなさんの議論の積み重ねによって、まとまってきたものです。今後とも、みなさんの議論の発展に期待したいと思います。

**高野委員** 今日はやっと話し合いの種ができてきたので、これからどんどん頑張りましょう。  
みなさん、お疲れ様でした。

(閉会)